

令和5年度 優良工事説明書

(敬称略)

工 事 番 号				工 事 名	(仮称)四万十市文化複合施設建設工事 (舞台設備工事)	
施 工 場 所	右山五月町 地内			請 負 金 額	1,080,442,000 円	
工 期	自 令和3年6月30日			至 令和5年8月31日	検査日	令和5年9月15日
施 工 業 者	三精テクノロジー株式会社	受賞件数	1件目	代 表 者	代表取締役 良知 昇	
現場代理人	松竹 司朗			主任(監理)技術者		
監 督 員	生涯学習課 文化複合施設整備室 整備推進係長 植村 可鈴			主 任 監 督 員	生涯学習課 文化複合施設整備室 文化複合施設整備推進室長 國見 理	
【工事概要】 舞台機構(舞台吊物機構・床機構・舞台幕) 舞台照明(負荷設備・調光装置) 舞台音響(音響設備・連絡設備・映像設備・ITV設備) 一式				下 請 内 容	工種	業者名
					舞台照明	丸茂電機株式会社広島営業所
					舞台音響	ヤマハサウンドシステム株式会社大阪営業所

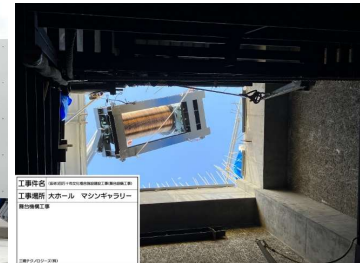
成績評定点	81.2点
評価内容	【監督員】 他工事の進捗に合わせ、短い期間で、かつ限られたヤード内での施工を求められる場面も多々あったが、調整をしっかりとこない、他工事の遅延に合わせ、工程の再調整をするなど、現場を円滑に進める努力をし、遅滞することなく工事を進める事ができた。 緻密な幕類については、市の意向も確認しながら、試作を繰り返し、設置の調整等も確実におこなっていた。高所への大型機材の搬入作業も多く、また湧水等の特殊な事情がある中での迫工事等もあり、複雑な工事であったが、意匠的な面でも監理者と協議しながら、手を抜くことなく工事が進められた。 コロナ禍で、専門性の高い舞台という作業で遠方からの作業員も多いなど、苦しい場面も多々あったが、日々の工程調整や安全対策、また感染対策もしっかり施し、無事故で工期限内に完成させたことは評価に値する。
	【検査員】 吊物機構、舞台照明、舞台音響の3工種をよく取りまとめ、建築工事等との工程調整が難しい中、品質及び出来ばえとも良好に完成させた。

【完成前後写真】

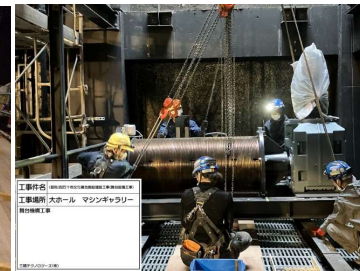


【説明を補足する写真】

■他工事と調整しながら、限られた日程及びスペースで安全に搬入。特にフライタワー等高所への搬入は、鉄骨等の間を通す必要があり、細心の注意により安全に施工をおこなった。

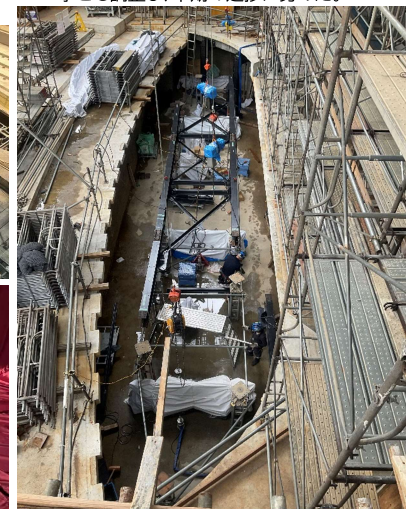
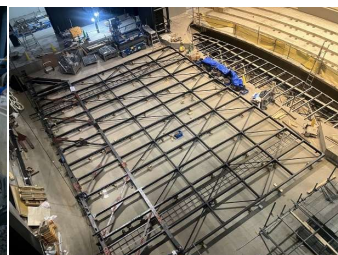
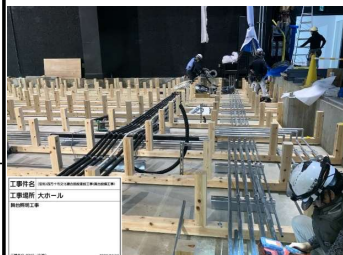


■専門性が高い工事で、コロナ禍ということもあったが、適切な時期に適切な人員配置をおこない、工事に遅れが無いように務めた。



■床下配管・反射板への照明取付等については、他工事の遅れを再調整し遅延することなく終えた。

■迫の工事については、湧水等も確認し、他工事とも調整し、早期の進捗に努めた。



■緻密なデザインや吊り下げ時のバランス等、細部まで確認しながら設置